



桃山学院大学  
St. Andrew's University

2022年7月12日

報道関係各社 御中

【7月20日(水) 9:40~12:50】

## 産学連携で南大阪エリアの社会課題に挑戦

### 学生が挑む「教育×地域活性」の提案

《 桃山学院大学×あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、学校法人桃山学院 》

#### 【本件ポイント】

- ◎桃山学院大学ビジネスデザイン学部では、2年次生があいおいニッセイ同和損害保険株式会社および学校法人桃山学院と産学連携してPBL（Project Based Learning:課題解決型授業）に取り組んでいます。
- ◎最終成果発表として、連携企業、団体から提供された、南大阪エリアの再活性化につながる事業を「教育×地域活性」を基軸に提案するという課題に対し、予選通過したグループが対面形式で発表を行います。
- ◎授業は2021年度グッドデザイン賞を受賞した、大阪市内の最新ビル型キャンパス「あべのBDL（ビジネスデザイン・ラボ）」で行われます。
- ◎対面による授業風景等の撮影、教員、学生へのインタビュー等の個別対応が可能です。

#### GOOD DESIGN AWARD 2021



（あべのBDL）



（学生発表のイメージ）

#### 【詳細】

桃山学院大学（大阪府和泉市、学長：中野瑞彦 2022年5月1日時点：学生数6,727人）ビジネスデザイン学部では、70を超える企業・行政・団体と連携し、学生、教員、企業人がビジネスの視点から社会課題を解決するための新しい仕組みを考える、実践的な学びを実施しています。

2022年度春学期に実施しているPBL（Project Based Learning:課題解決型授業）では、ビジネスデザイン学部2年次生が、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社および学校法人桃山学院と産学連携して、約3か月に渡り、南大阪エリアが抱える社会課題に対し「教育×地域活性（地方創生）」というテーマで取り組んできました。

連携団体である学校法人桃山学院がある和泉市を中心とする南大阪エリアは、「繊維」、「中小企業」、「産業」、および「文化」の町として発展してきましたが、今日、様々な環境変化から同エリアの「再活性化」（住民人口、関係人口、および交流人口の増加による経済・産業の振興）が強く求められています。

今回は、これらの社会課題に対し、学生社会起業家という立場から、企業、団体へ課題解決のための様々な提案

を行います。7月20日(水)の最終発表では予選を通過したグループが最終成果発表を行う予定です。

なお、本学では、2021年12月に教育活動を中心とする連携・協力を図り、地域や企業の持続的成長および相互の発展に寄与することを目的に、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と連携・協力に関する協定を締結しております。

**【授業に関する詳細】**

科目名 : PBL 応用 I (ビジネスデザイン実践科目)

対象学生 : 2 年次生 (220 名)

日時 : 2022 年 7 月 20 日 (水) 9:40~12:50 (予定)

連携企業・団体 : あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、学校法人桃山学院

実施場所 : 桃山学院大学あべのBDL (ビジネスデザイン・ラボ)

住所 : 大阪市阿倍野区昭和町 3-1-57 聖テモテ館 4 階~9 階

ビジネスデザイン学部に関する、各種ムービーは各 QR よりご確認ください。



(ビジネスデザイン学部紹介ムービー)



(UCC コーヒープロジェクト様とのオンライン PBL ムービー)

以上